

現場での新技術活用事例 ⑤

工種: 橋梁下部工

新技術名称	iNDr搭載極低騒音型バックホウ	NETIS番号	CG-100015-VE
施工場所	群馬県渋川市金井外地先		
技術概要	<ul style="list-style-type: none"> ・冷却システムiNDrを搭載し、極低騒音化したバックホウ。 ・「iNDr」とは、Integrated Noise&Dust Reduction Cooling Systemの略で、外部へのノイズ(騒音)の漏れとダスト(ホコリ)の進入を低減した冷却システムである。 ・低騒音性能に優れているため、都市部やヤード内等での稼働時、周辺環境への配慮が可能。 ・オペレータや機械周辺作業員等の聴覚を確保しやすく、より安全に作業が行える。 ・国土交通省低騒音型建設機械指定制度の超低騒音の指定を受けている。 		
新規性及び期待される効果	<p>○新規性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の新技術では、エンジンルーム内を比較的密閉構造とすることで、極低騒音化を実現し、吸入した外気はすべて防塵フィルターを通過させることで、冷却機器の性能を維持するとともにメンテナンスの簡便化も実現させたバックホウである。 <p>○期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・操縦者の快適性向上。 ・機械周辺の作業従事者聴覚確保による安全性向上。 ・現場周辺への環境(騒音)配慮。 ・脱着可能な防塵フィルターのため、メンテナンス性の向上 		
該当分類	経済性	-	
	工程	-	
	品質・出来形	-	
	安全性	オペレータや機械周辺作業員等の聴覚を確保しやすく、より安全に作業が行える。	
	施工性	極低騒音化により適用できる現場が増えた。メンテナンス性が向上した。	
	環境	騒音環境に配慮できる。	

施工状況等の写真



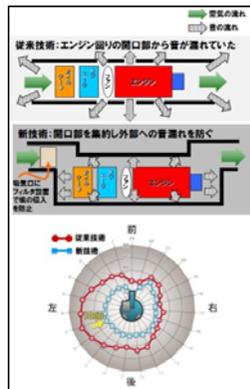
施工状況



NETIS登録



バックモニター付



iNDr 概要説明

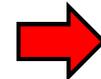
工種: 地盤改良工

新技術名称	GAロードマット	NETIS番号	KT-160034-A
施工場所	群馬県利根郡みなかみ町永井地先		
技術概要	<ul style="list-style-type: none"> ・傾斜地や軟弱地の仮設道路に用いる鋼製のロードマット。 ・ロードマット: 仮設道路に用いられる鋼製のマット。 ・T-25荷重強度をクリアしており、高強度。 ・簡便なタイヤ泥落としても、使用用途が広がっている。 		
新規性及び期待される効果	<p>○新規性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮設道路をアスファルト舗装から、鋼製のGAロードマットに変えた。 <p>○期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鋼製のGAロードマットに変えた事により、仮設アスファルト舗装の設置・撤去が不要となるため、経済性が向上する。 ・再使用が可能であり、産業廃棄物が発生しないため、周辺環境の向上が図れる。 ・工程が短縮される。 ・使用方法として、簡便なタイヤ泥落としへの応用も可能。 		
該当分類	経済性	設置・撤去の施工費が削減される。	
	工程	設置・撤去に関する日数が向上する。	
	品質・出来形	-	
	安全性	-	
	施工性	-	
	環境	再使用が可能であり、産業廃棄物が発生しない。	

施工状況等の写真



設置状況



設置完了



使用状況